

お口のくち 健康情報室

障害のある人の中には、定期的な歯科検診を受けることが困難な方がいます。一般の医療機関での受診が難しかったり、施設などに入所して受診機会が限られていたり、理由はさまざまです。県歯科医師会ではそうした人のために、歯科診療車「ビバー号」を巡回させています。

受診支援 ビバー号

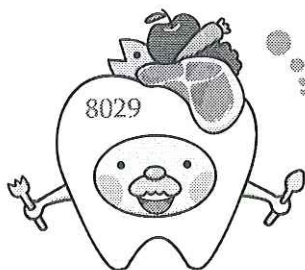
ビバー号では、虫歯や歯周病をチェックする定期的な歯科検診のほか、施設の利用者や職員を対象に、歯みがきの重要性や介助の方法について実習や講話を実施しています。幼児施設では虫歯予防のために、希望者にフッ化物の塗布も行います。

県の事業の一環として、県内各地の障害者施設を1978年から巡回しています。年間約80回、100施設ほどを訪問し、2000～2400人の検診を行っています。

車内にはレントゲン撮影装置などを備えており、大規模

災害時の緊急車両としての役割も担っています。2011年には東日本大震災の被災地に出動しました。これからも、ビバー号は活躍の場を広げていきます。

(千葉県歯科医師会)



「8029運動」PRキャラクター もぐじい